

第 3287 図



き
く
科

いそかんぎく

一名かんよめな

Aster pseudo-Asa-Grayi Makino

比較的稀に栽培される多年生草本。しかし一度開花すればその株は枯死する。原産地不明、或は山陰の海岸か。茎は水平に伸びて分枝し、稍硬き多肉質、鉢に作れば垂れ下がるに到る。下部の葉は早く枯れるが中部の葉は初冬に入っても緑色を保ち、楕円状筒形で5-10mm長、先端円く基脚尖り、質厚く、辺縁に沿って稜線があり、灰青緑色光沢に富み短毛散生する。頭花は1個ずつ、斜上した枝の先につき、体の割に大輪で径4cm内外、明るい藤色、総苞は半球形に近く多数の苞片は先端の円い多肉質広線形、冠毛は赤紫色。本種はハマベノキクの生態型と思われる。

第 3288 図



き
く
科

こものぎく

一名たまぎく

Aster komonoensis Makino

近畿及四国の高山頂の向陽の露出地に生ずる多年生の草本。根茎は短かく、根出葉を叢生し、その先端は次年に高さ10-20cmの花茎としてのびて、頂は少数頭花の繖房花叢となる。根出葉は柄長く、卵形で尖り、基脚は葉柄に翼状に流下し、稍厚味の鮮緑色、光沢あり。茎は多少草質、平滑、茎葉は短柄で狭い、時に基脚は茎を抱く。盛夏から秋にかけて碧紫の頭花を開き、その径3cm内外、総苞は稍々球形に近く、苞片は緑色平滑でほぼ円形。瘦果には短毛を布き、また白色の明瞭な冠毛を具える。和名は最初の発見地、伊勢孤野に因む。タマギクは、或は頭花の蕾丸く、その時期比較的永く目立つによるのか。

第 3289 図



き
く
科

ゆうぜんぎく

Aster novi-belgii L.

北米東部原産の多年生草本で、観賞用として広く栽培されている。茎は簇生し高さ40-100cm、葉と共に殆んど無毛である。葉は披針形で両端尖り、全辺又は低い鋸歯があり、長さ5-15cm巾1-2.5cm、質は稍厚く、下部の葉は柄があるが上部のものは無柄で多少茎を抱いている。秋、茎上部に小形の葉をつけた枝を分って紫色の頭状花を開く。頭状花は径2.5cm内外、総苞片は線状披針形で先は横に開出し、舌状花は30個内外、冠毛は白っぽく、果は無毛である。本種に似ているネバリノギク (*A. novae-angliae L.*) もよく栽培されるが、その茎、葉には軟毛が多く腺毛もあって粘り、葉の基は著しく茎を抱き、頭花は大きく、舌状花の数も遙に多く、果は有毛であるので区別される。

ふくしましゃじん

一名つるしゃじん

Adenophora divaricata

Franch. et Sav.

本州の山地に産する多年生草本で、茎は高さ40-100cm、普通立った毛がある。葉は3-4枚輪生することが多いが、時に対生又は互生になり、楕円形で先は尖り、基は細まり柄はごく短く、縁に鋸歯があり、長さ5-10cm、幅2-4cm。夏、茎頂にやや疎な円錐花序をなして、紫色の花が下へ向って開く。小花梗は比較的長く、萼片は5個あり、披針形全辺で長さ4-6mm、しばしば逆に反りかえり、ツリガネニンジンの細い線形であるのと異っている。花冠はやや先の開いた鐘形で長さ1.5-2cm先は浅く5裂。内に5雄蕊、1雌蕊がある。

くりかぼちゃ

Cucurbita maxima Duchesne

南米山地の原産といわれ、畑地に栽培される1年生の蔓草である。この種類はボウブラやセイヨウカボチャより一番遅く我国へ来たが、近年は特に冷涼地で広く栽培され、ナタワー南瓜 (*Hubbard*) やカステラ南瓜 (*Delicious*) など同じ仲間である。セイヨウカボチャ (*C. Pepo L.*) と混同され易いが、果梗は円く、熟すと太く膨らみコルク質となり、葉は大形で裂片は浅く円味があり、白斑はなく、花冠は濃黄色、裂片は先が円く質はやや厚くて縁に著しい皺があり内面の毛は短く密生し、種子は茶褐色平滑で縁部は狭いので区別される。茎、葉柄、花梗、萼などにはやや長い粗毛が生えている。雄花の萼筒は鐘形、裂片は針形で開出する。果実は大形で倒卵形又は球形で溝は目立たず平滑、臍は小さく凸出し、熟して暗緑色又は橙赤色になる。和名の栗南瓜は果肉の味が栗の様であるとの意。

あみめろん

一名じゃこうり、ますくめろん

Cucumis Melo L.

マクワリと同種に属し、南アジア原産の1年生草本。茎は蔓生、全株粗毛あり、葉は長柄を有して互生し、広卵形、浅く掌状に裂け、裂片は鈍頭、縁に不齊の歯牙を有し、網脈著しく葉底心臟形、葉柄の基部より卷鬚を生ずる。夏日黄色の雌花及び雄花を同一株上に生じ、花冠は5裂、径2cm内外、裂片は卵形にて先端は尖らず、雌花は短梗を有し下部に子房がある。漿果は球形、通常径10-15cm、帯蒼白淡緑色に熟し、外皮に亀裂を生じ、その部は白又は黄白を呈す。果肉は甘く、上品な芳香があり淡緑黄色で、種子は白色、生食して賞美される。和名は麝香瓜。Muskmelon。

第 3290 図



あ
み
め
ろん

第 3291 図



う
り
科

第 3292 図



う
り
科